

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価書】

堺市立深井中学校
校長 濱谷 寛

中学校区におけるめざす子ども像
自らすすんで 学ぶ力を 持った子

令和6年度 重点目標
『人と人との関わり、つながりの中で、「豊かな心」を育て、安心して学習できる学校づくり』
【日常の学校生活に感謝】 【人権尊重】 【学力向上（指導方法の工夫改善）】 【生徒指導の充実】 【信頼される学校】

「確かな学び」の現状
・授業での教科学習においては、落ち着いた環境で授業を受けるということにしっかり取り組んでいる。
・アンケート結果「授業はわかりやすく楽しい」が65%であることから、静かに授業は聞いているが、内容がとまなっていない。
・アンケート結果「宿題や勉強を家で行っている」が5年連続70%程度である。家庭学習の習慣をつける必要がある。

「豊かな心・健やかな体」の現状
・落ち着いた状態が維持できるように、友人関係や教師との関係を構築していく。
・すべての生徒が友人や教師との良好な関係が築けるように、対話を中心に日頃から取り組んでいる。
・アフターコロナではあるが、工夫した体育大会、クラスマッチなどの体育的な取組をはじめ、普段の体育の授業で体力づくりを行うなど、学校全体として取組を進めている。
・部活動は、最終下校時間を決め、また、ノークラブデーを活用し、心身の調和のとれた生徒の育成を図っている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)			
								自己評価	学校関係者評価		
確かな学び	授業規律	すべての教職員で「授業規律に関する約束」を共有し、教職員自身が態度を示すことで、生徒が授業に素直に取り組む環境を整える。	●チャイム時にはすべての教職員が教室・廊下にいる。	チャイム時にはすべての教職員が教室・廊下にいるか。	観察	通年	◎ チャイム時のみならず、授業中も教員が教室・廊下にいる。	◎	授業の始まりの前に予鈴代わりに音楽を流している。自分で時間をコントロールできるようにになった。	◎	授業中の巡回や音楽の取り組みなど、生徒が授業に集中できる環境づくりを継続してほしい。
			教室・黒板の清掃、机の整頓等授業環境の整備	教室・黒板の清掃、机の整頓等授業環境の整備ができているか。	観察	通年	○ 整えている。	○		○	
	授業改善	すべての生徒が「目標を持って参加」「わかる」「居場所と出番のある」「自分は認められている実感のある」授業を工夫する。	●生徒が「目標を持って参加」して「わかる」授業を工夫する。	生徒が意欲的に授業に向かっているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ 授業の工夫をしている。	○	ICTを活用したりグループ学習を行うことで個別最適な学習環境を整える工夫を行っている。一部、授業中の立ち歩きや妨害行為、教室に定着できない生徒へは個別に授業者以外の教員で対応している。家庭学習の定着に向けて「週末課題」の取り組みを継続している。	○	学力向上に向けての取り組みを積極的にお願います。
			生徒が「居場所と出番のある」「自分は認められている実感のある」授業を工夫する。	生徒と先生・生徒と生徒が向き合い、みんなが授業に参加しているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ 授業の工夫をしている。	○		○	
			生徒1人1台パソコン活用推進	授業での活用状況等	観察	通年	△ 授業での活用を推進している。	△		△	
			★家庭学習の習慣を確立する。	具体的な課題を与え、確認をしているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ 家庭学習の課題を工夫している。。	○		○	
豊かな心・健やかな体	豊かな心	授業・行事等あらゆる教育活動の場面で、生徒の自尊感情・自己肯定感の醸成に努める。	●あらゆる教育活動の場面で、教職員が積極的に生徒と関わる。	生徒が先生に気軽に話しかけたり、相談しているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	◎ 随時チャンス面談を行っている。	◎	各学年アンテナを高くし、生徒の様子を把握、チャンス面談および保護者との連絡も丁寧にとっている。生徒会役員が中心になり、いじめ撲滅スローガンの旗づくりを行った。すべての活動において人権を意識した指導を行っている。	◎	人権教育・特別支援教育・防災教育に力を入れて生徒の自尊感情の醸成を図ってほしい。
			★あらゆる教育活動の場面で、生徒が主体的・積極的に参加できるようにする。	生徒が意欲的に取り組んでいるか。	観察 アンケート	通年 2学期末	△ 生徒会活動・委員会活動の充実を図っている。	△			
			●あらゆる教育活動の場面で、人権教育を実施する。	人権に関する話をどれだけしたか。	観察	通年	○ 人権は常に最重要と考え取り組んでいる。	○			
	健やかな体	健康な体づくりと体力増進を推進する。	部活動・保健体育時の補強運動(体力づくり)種目を工夫する。	生徒が意欲的に取り組んでいるか。	観察	通年	○ 各クラブ生は意欲的に取り組んでいる。	○	部活動および体育の授業や体育的行事等に生徒は積極的に参加している	○	意欲ある生徒のためにも部活動の活性化を進めてほしい。
体育大会・クラスマッチ等を生徒の力で実施する。			生徒が意欲的に取り組んでいるか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ アンケートでは、肯定的回答が90%である。	○				
開かれた学校	情報発信	保護者・地域への積極的にタイムリーな情報を正確に発信する。	ホームページ・学校だより・学年だより等で積極的に情報発信する。	ホームページへのアクセス数・学校だより・学年だより等の発行回数	アクセス数 発行数	学年末	○ 学校だより・学年だより等やHPで情報発信に努めている。	○	毎月の学年だより・学校だよりの発行を行った。HPには授業の様子や生徒の活動を写真で掲載した。吹奏楽部が中区フェスタや地域のイベントに参加した。	○	学校だより・学年だより・HP等で情報発信で学校の様子がよくわかる。
			地域行事に積極的に参加する。	生徒が積極的に参加しているか。	アンケート	2学期末	○ 吹奏楽部の参加や生徒会および有志の参加を行った。	○			

校長より(年度末)
「確かな学び」については、ICTを活用した授業やグループ学習を取り入れ、今後発展させる基盤づくりができてきたと感じている。また、生徒の規範意識を高め、人権意識の向上に向けて、より一層の取り組みが必要である。今後、子どもたちの自己肯定感を高めていきたい。

学校関係者評価者から(年度末)
深井中学校のますますの発展のため、落ち着いた学習環境を整え、豊かな心を養うことを念頭に今後とも尽力したい。